



発行責任者
社会福祉法人こころ 理事長 金子 智子
こころ編集局
諏訪市高島一丁目21番14号
TEL 0266-54-5610
FAX 0266-54-5618
ホームページ
http://www.kokoro5560.or.jp/?page_id=773

七夕飾りに 願いを込めて

6月中旬頃から、支え合いの方が用意して下さった
笹竹に、一人ひとりの願い事が書き記された七夕飾りが
幾つかの事業所のリビングや玄関にお目見えしました。



▲特養4階のリビングに、利用者さん
職員が願いを込めて、七夕の祭りを飾る

たなばたは、「しちせきの節句」と言われ、古くから行われている日本のお祭り行事です。

よく知られている5月5日の「端午の節句」と同じく、一年の重要な5節句のひとつとなっています。

織姫と彦星の伝説は、ご存知のことと思いますが、織姫にあやかり、機織りや縫製が上達するように願い札を笹竹につるして祈願する風習が広がり、お盆を迎える準備として、この時期に行われるようになりました。



▲消火訓練：模擬消火器で放水する
利用者さんも一緒に、火点に筒先を向ける

防災訓練月間7月

こころでは、今年度第1回目の防災訓練が行われました。
7月16日のひろば特定・特養の訓練を皮切りに
30日の小規模を最後に、各事業所で行われました。

小規模では、火災を想定し利用者様10名をウッドデッキ
からひろばの正面玄関まで避難誘導しました。



▲避難訓練：小規模のウッドデッキから避難先のひろば多目的ホールへ向かう

その後、消火器の取扱の
説明を受け、職員と一緒に
消火訓練を行いました。
皆さん見事に、火元に見立てたボードに水を
当てていました。

大変お疲れさまでした。
2回目の訓練は、ひろば・
高島の拠点ごと10月に
実施予定です。
(提供:災害対策委員会)



◀ 7月25日、グループホームの「じいじの家」の皆さんで、お出かけしました。

毎日暑くて、なかなか外出の機会がなく、久しぶりの外出です。

皆さんが、大好きなお寿司を食べることを計画しました。

お寿司屋さんに着くと、回っているお寿司を見てとても目を輝かせていました。

メニューを見て、「マグロが食べたい、イクラが食べたい。」と夢中です。

普段、食の細い利用者さんも喜んで召し上がっていて、嬉しく思いました。

○7月27日、グループホームの「ばあばの家」では、職員が、腕を振るって普段見られないお料理に挑戦しました。

今月の「お誕生会」のこの日、普段はケーキが出されますが、今日は、フレンチトーストです。

「ケーキ」食べたかったと言われる方もいましたが、Nさんは、「おいしい、おいしい。」と笑顔で召し上がり、とても喜んで下さいました。

大変でしたが、とても楽しかったです。▶



◀ 6月22日、およそ一月ぶりに、特養3階の利用者皆さんがフロアに集ることが出来ました。

テーブルの上に立てられた筒を目指してボールを転がして倒します。筒に当てることも難しいですが、見事に倒れると利用者さんに笑みがこぼれます。体を動かした後は、童謡を楽しみました。リクエストも出されて、大きな歌声がリビングに響きました。声を出して、お口の運動が出来た後は、大好きなフルーチェをいただきました。



▶ 7月7日、特養4階のリビングに飾られた七夕飾りの前で、七夕のイベントが開催されました。職員も一緒に参加しました。

普段は、あまりされることのない「ぬり絵」を皆なでしました。皆さん、嬉しそうに、真剣な顔つきで、楽しまれています。

ご自分で塗られた絵を見てニコニコされていました。

歌も、一生懸命に歌われて、職員と一緒に楽しい時間を過ごす事が出来ました。

